

「れんけいレポート」

～地域連携室報告～

発行：河内長野市医師会地域連携室

平成29(2017)年12月・第26号

☆地域における「顔の見える」専門職の多職種連携の推進を！！

- (1) 「れんけいカフェ」は、次回12月27日(水)、次々回来年2月28日(水)の予定(偶数月の第4水曜日)。いずれも開所は午後1時30分～、会議は午後2時～で、参加自由・予約不要。
- (2) 「フ千里んけいカフェ」は、カフェ形式による懇談を中心にした新たな勉強会的イベントとして開催(費用無料・要予約・不定期)。「第2回シリーズ」はケアマネジャーと訪問看護師との連携推進を企図し、「ちょっと聞きたい、訪問看護ステーションのこと」と題して、11月16日(木)に開催し、付き合い方、連絡の取り方等のポイントが種々披露された。次回シリーズの開催は未定。
- (3) 「多職種連携マガジン」は現在4号まで発行中。ご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！
- (4) 多職種連携推進のためのエチケット・マナー集「河内長野市れんけいえチケット集」を発行中。ご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！
- (5) サービス担当者会議の一般的な指針である「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」を発行中。ご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！
- (6) 多職種間のFAX連絡票である「かわちながの連携シート」は、河内長野市医師会ホームページからワード版がダウンロード可能。
- (7) 「多職種連携研修会」は、来年1月13日(土)午後2時から、中西亜紀先生(大阪市立弘済院附属病院副院長)を講師に、「多職種連携をすすめるためには～認知症初期集中支援推進事業の経験から～」をテーマに開催。本研修会は、今回「認知症の人の支援」に重点をおき、医療職と介護職とのお互いの顔の見える関係づくりの推進を目指すことを目的としている。参加申し込みは、FAXにて、河内長野市いきいき高齢・福祉課(FAX 0721-50-1088)迄。

☆河内長野市ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)稼働から丸1年が経過。かかりつけの患者さんに、「ブルーカード」を発行するには、「登録医」(登録医療機関)としての登録が必要。随時「登録医」の登録申込みを受付中。詳細は地域連携室迄ご連絡を！

<下記はいずれも11月30日現在>

<連携病院> 櫻本病院、さくら会病院(以上、大阪狭山市)、沢田病院、大阪南医療センター、岡記念病院、寺元記念病院(以上、河内長野市)の6病院

<運用状況> 登録医：37名(登録医療機関：31機関)、「ブルーカード」発行：60件(発動後の再発行1件含む)、「ブルーカード」発動：7件、「ブルーカード」発行時患者年齢87.6歳

◇河内長野市地域ケア会議地域課題検討委員会⇒地域づくり検討委員会(改称)

：10月26日(木)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

地域課題解決のための個別地域ケア会議(東部・中部・西部地域包括支援センター)と市民のための生活支援コーディネーター事業(社会福祉協議会)の情報共有、連絡・調整を行うための委員会として開催。委員長に外山副会長を選出。同副会長からは情報共有、広報、連携の重要性が強調された。

◇河内長野市地域ケア会議認知症施策検討委員会：10月30日(月)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

「河内長野市おれんじチーム」(認知症初期集中支援チーム)の1年間の活動報告等があった。取扱い件数は12件(男性・女性6人ずつ、うち要介護度1が7人・支援終了は10件)など。

◇河内長野市との懇談：11月22日(水)に保健福祉部担当者と認知症施策はじめ喫緊課題について意見交換。11月24日(金)に浦山宣之市議会議員が来室し、医療介護福祉問題について情報交換。なお、前回の「れんけいかフェ」(10月25日・水)では、島田智明市長が参加。

◇河内長野市地域ケア会議の現体制：同会議下には、個別の地域課題を検討、協議するために、現在、次の4つの委員会が設置され、2つのカフェが開所中である。

○認知症施策検討委員会 (認知症初期集中支援チーム検討委員会) ⇒チーム員会議

○ブルーカードシステム推進委員会 事務局：河内長野市医師会地域連携室

○いきいきフェスタ検討委員会

○地域づくり検討委員会 上記参照

☆「れんけいかフェ」・「ふくれんけいかフェ」 運営：河内長野市医師会地域連携室

□あすか会研修会：11月11日(土)開催(於・スイスホテル南海大阪7階芙蓉)

宮崎理事から「河内長野市における地域ケア会議を活用した在宅医療・介護連携推進事業」について講演。地域ケア会議の運営やブルーカードシステムの運用など本会の取組みについて紹介。他に、松原市、羽曳野市、藤井寺市、柏原市、八尾市、大阪狭山市、富田林の各医師会からも講演。

□「大阪府医師会医学会総会」一般演題パネル展示：11月12日(日)開催(於・大阪府医師会館)

宮崎理事から、当室の活動を中心に、河内長野市における在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況や地域ケア会議の活動状況について講演(説明)。併せて、「河内長野市れんけいエチケット集」と「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」を配布。

□大阪市立大学&大阪市立弘済院ジョイントセミナー「知って安心 認知症」：11月12日(日)開催

(於・大阪市立大学医学部学舎4階大講義室)

中西亜紀先生からは「認知症をふせぐ・気づく・治療する」と題して、また井上幸紀先生(大阪市立大学大学院医学研究科神経精神科教授)からは「ケアする人のストレス対応」と題して、夫々講演があった。高齢者医療等に関して、本人、そして家族の関わりの大変さが強調された。

□大阪弁護士会遺言・相続センター「いい遺言の日」記念行事講演会「遺言相続の落とし穴～これだけは知っておきたい!～」：11月15日(水)開催(於・大阪弁護士会館2階ホール)

遺言・相続センター運営委員会委員の弁護士の先生から、トラブルが起こらない相続の仕方、遺言書の書き方など、「終活」において重要な諸問題についてアドバイスがあった。

なお、大阪弁護士会遺言・相続センター電話相談(初回無料・約20分)は次の通り。

TEL 06-6364-1205 <祝日を除く月～金 9:00～12:00・13:00～17:00>

□大阪府医師会「在宅医療推進コーディネータ合同研修会」：11月19日(日)開催(於・大阪府医師会館)

「在宅医療に係る診療報酬算定について」の講演の後、「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築」をテーマに、各市町村との協力体制の実情報告も交えながら、グループワークが行われた。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>